

<報道発表資料>

(教育同時)

令和7年8月20日

公益財団法人 京都市文化観光資源保護財団
京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化財保護課

京の伝統行事・伝統芸能特別講座 講義と実演

「京の民俗芸能の音と声—鉦の力—」の開催

公益財団法人京都市文化観光資源保護財団では、文化財の保護と継承への理解を深めてもらうことを目的として、10月・11月・12月に3回にわたり、「京の民俗芸能の音と声—鉦の力—」を開催します。



京都市立芸術大学 日本伝統音楽研究センター × 京都市文化観光資源保護財団

京の伝統行事・伝統芸能特別講座 講義と実演

京の民俗芸能の音と声 — 鉦の力 —

日本の民俗芸能において太鼓や笛と共に用いられるのが、金属楽器の鉦です。寺院や一般家庭の仏壇に置かれた鑿子の澄んだやわらかい音とは対照的に、鉦は複雑な倍音を含んでおり、鋭く強い音を出す楽器です。六斎念仏や大念佛狂言においても鉦の音はかかせません。その音は、芸能の進行を司る合図の役割を担うだけでなく、芸能の行われる場の特別な雰囲気仕立て上げる役割を担っています。本講座では、京の伝統芸能の基調となる鉦の響きを出発点に、音や響きからみる六斎念仏や大念佛狂言の魅力を3回に渡りお伝えします。

<概要>

● 第1回

日時 令和7年10月4日(土) 10時30分～12時10分(10時開場・受付開始)

会場 京都市立芸術大学 C棟1階 講義室1

〒600-8601 京都府京都市下京区下之町57-1

定員 100名

- 内容 (1) 講義 「崇仁学区に息づく柳原六斎念仏」(講師：京都市立芸術大学 日本伝統音楽研究センター教授 竹内有一)
- (2) 対談 千本六斎会会長 吹田哲二郎氏、竹内有一氏
- (3) 実演 崇仁お囃子会

● 第2回

日時 令和7年11月2日(日) 13時30分～15時10分(13時開場・受付開始)

会場 京都市生涯学習総合センター(京都アスニー 4階ホール)

〒604-8401 京都府京都市中京区聚楽廻松下町9-2

定員 300名

内容 (1) 講義 「念仏行事の意義を考える—なんのためにやる? やったらどうなる?—」(講師:京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター准教授 田鍬智志)

(2) 対談 西方寺六斎念佛保存会、田鍬智志氏

(3) 実演 西方寺六斎念佛保存会

● 第3回

日時 12月21日(日) 13時30分～15時10分(13時開場・受付開始)

会場 京都市生涯学習総合センター(京都アスニー 4階ホール)

〒604-8401 京都府京都市中京区聚楽廻松下町9-2

定員 300名

内容 (1) 講義 「大念佛狂言の音と声—千本ゑんま堂大念佛狂言に聞く—」(講師:京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター教授 藤田隆則)

(2) 千本ゑんま堂大念佛狂言保存会へのインタビューと実演解説

(3) 実演 千本ゑんま堂大念佛狂言保存会

<申し込みについて>

全3回、参加無料です。申込は、各回の申込期間に公益財団法人京都市文化観光資源保護財団ホームページ(<https://www.kyobunka.or.jp/>)の応募フォームにてお申し込みください。

先着順。

【申込期間】

・第1回 令和7年8月25日(月)から9月24日(水)

・第2回 令和7年9月26日(金)から10月22日(水)

・第3回 令和7年9月26日(金)から12月10日(水)

<運営>

主催:公益財団法人 京都市文化観光資源保護財団

共催:京都市立芸術大学 日本伝統音楽研究センター

後援:京都市、京都市教育委員会

協力: 崇仁お囃子会、千本六斎会、西方寺六斎念佛保存会、千本ゑんま堂大念佛狂言保存会

<お問合せ先>

公益財団法人 京都市文化観光資源保護財団事務局

電話：075-752-0235

FAX：075-752-0236